



牛の博物館 Web企画展

# 世界の牛切手

## 〈目次〉

紋章切手  
 ウシの仲間  
 家畜ウシ  
 耕起  
 運搬  
 その他の役利用  
 畜産物利用  
 飼育管理  
 放牧  
 防疫・治療  
 儀式・祭礼・娯楽  
 クリスマス  
 新年(丑年)  
 古代アート  
 絵画  
 様式化されたウシ  
 漫画  
 硬貨  
 星座(おうし座、うしかい座)  
 神話・寓話・物語





メクレンブルク・シュヴェリーン大公国  
1956年 4分の1 シリング×4 [×3.5]

〈実物大〉



## 開催にあたって

### 表紙写真

- 左1段目 アイルランド 1968年 2.6シリング
- 左2段目 アルメニア 1922年 10000ルーブル
- 左3段目 イタリア 1950年 60リ
- 中上段 アイルランド 1987年 39ペンス
- 中下段 中国 2009年 1.20元
- 右1段目 イギリス 1984年 28ペンス
- 右2段目 イエメン 1967年 22ウシヤ
- 右3段目 エルサルバドル 1938年 1セクター
- 右4段目 スイス 1992年 10サンチム

### 【凡例】

- ・本誌には、Web企画展で紹介した奥州市牛の博物館収蔵切手の一部を掲載しました。
- ・特別に表示がない場合、切手の縮尺は75%です（表紙を除く）。
- ・本展の切手の分類は、牛の博物館が切手の図案をもとに独自に行いました。
- ・各分類における切手の配列は、外務省ホームページに従い、アジア、大洋州、北米、中南米、欧州、中東およびアフリカの順とし、各地域内においては日本語国名の五十音順、年代順としました。ただし、レイアウトの都合により、一部入れ替えを行っています。
- ・郵便切手類模造等取締法第1条第2項による郵便切手類模造許可  
許可番号：郵模第2909号  
許可年月日：令和3年2月15日

### 【注意】

- ・郵便切手類模造等取締法に抵触する可能性がありますので、切手を表示している図版の印刷は行わないでください。

牛の博物館では、牛の姿が描かれた切手を収集しています。日本では、牛の切手というと丑年に発行される年賀切手を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、世界各国から発行される牛切手は、牛を主題に描いた純動物切手、他の主題の中に牛が描かれた準動物切手、牛の姿が図案化された図案動物切手など実に様々です。

切手という小さな画面の中に描かれた牛の姿には、当館がテーマとする「牛と人との関わり」のお国柄や時代を反映した豊富な情報が含まれているほか、切手の歴史を語るうえで欠かせない牛切手も何種類もあり、様々な角度でウシを語ることができるコレクションです。

牛の博物館では、開館の翌年に「切手にみる世界の牛たち」という企画展示を開催しています。以後、収蔵資料展として紹介したことはありましたが、コレクターからの寄贈資料が新たに加えられたこともあり、現時点での収蔵資料をWeb上で一堂に公開することにいたしました。数千点ともいわれる世界の牛切手の一部ではありますが、ウシと人との深い関わりを感じていただければ幸いです。

2021年3月

奥州市牛の博物館長 鈴木 啓一